

PCBOX-CrossG コンクリート橋の横桁設計システム

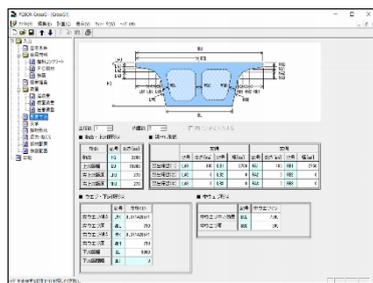
概要

PCBOX-CrossGは、コンクリート橋の端支点・中間支点上横桁の断面力解析および設計を支援するソフトウェアです。コンクリート道路橋設計便覧(平成6年2月、日本道路協会)に規定された計算モデルを自動的に作成して解析・設計を行うため、簡単な入力と操作でコンパクトにまとまった設計書スタイルの帳票を作成でき、面倒なコンクリート橋横桁設計の大幅な効率アップが可能です。

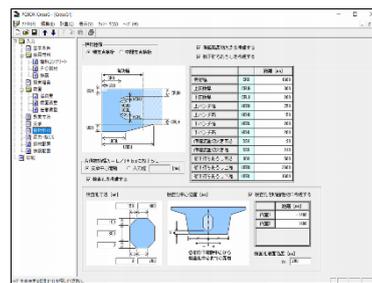
特長

- ① 主桁の断面形状として箱桁、多主版桁、中空床版桁に対応しています。
- ② 道路橋示方書(平成29年11月、平成24年3月)、設計要領第二集(平成26年7月)に準拠しています。
- ③ 横桁の構造はPC構造、PRC構造(設計要領第二集のみ)、RC構造(床版横締めあり、なし)から選択できます。
- ④ 端支点横桁では桁下打ち下ろしコンクリート、伸縮装置欠損部を考慮できます。
- ⑤ 箱桁では検査孔を考慮できます(自重を控除、剛性に考慮)。
- ⑥ 中空床版では円ハンチを考慮できます(自重のみ)。
- ⑦ 有効幅内の活荷重は影響線解析(L荷重)および連行荷重解析(T荷重)を行い、最も厳しい荷重状態を自動的に考慮できます。
- ⑧ 有効幅外の荷重方式として、3つのモデル(実支承支点-集中荷重、実支承支点-分布荷重、ウェブ支点-45度範囲分布荷重)から自由に組み合わせることで設計が行えます。

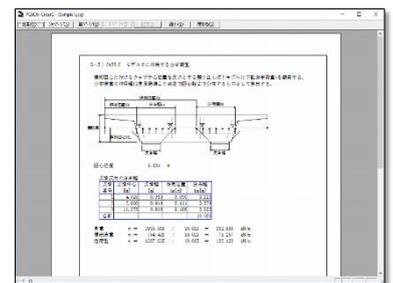
画面例



入力データ／断面寸法



入力データ／横桁形状



印刷プレビュー

制限

主桁本数	: 10 主桁	支承数	: 10 支承
内室数	: 10 室(1主桁箱桁の時のみ)	車道幅員	: 40 m以下
鋼材種類数	: 2 種類	任意荷重数	: 100 荷重
鋼材配置段数	: 20 段	鋼材IP点数	: 30 点

動作環境

Windows 7/8/10

Microsoft®, Windows®は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

価格

本製品の販売は行っておりません。JTS@SPサービスのみのご提供となります。

7日間使用料	: 22,000円(税込)	30日間使用料	: 55,000円(税込)
--------	---------------	---------	---------------